

1年間ありがとうございました

くろゆり

PTA会報 第九八号
発行日：令和八年三月六日
編集／発行：白馬中学校PTA広報部

PTA会長あいさつ

PTA会長 福島 洋次郎

日頃よりPTA活動にご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

私がPTA会長を拝命してから、気づけばあっという間に二学期が終わってしまいました。会長としての責務を十分に果たせているのかと、自問することも少なくありません。しかし、そのような中でも、副会長をはじめとする役員の皆様には、日々ご苦労をおかけしながらPTA運営を支えていただき、改めて感謝申し上げます。

学校では、生徒たちがのびのびと学校生活を送る様子をたびたび目にすることができ、総合発表会も大成功に終わりました。子どもたちの成長した姿に、大きな喜びと希望を感じた方も多かったのではないのでしょうか。また、PTA主催の人権講演会では、戦場カメラマンの青木弘さんをお招きし、中央アフリカのダイヤモンド鉱山を巡る紛争地帯で生きる人々の想いを拝聴し、生徒たちの今後の人生に良い影響を与えることができたかと思えます。

残り少ない任期ではありますが、次年度のPTA会長へ円滑に引き継ぎができるよう、最後まで誠心誠意努めてまいります。引き続きどうぞよろしくお願いいたします。



学校長あいさつ

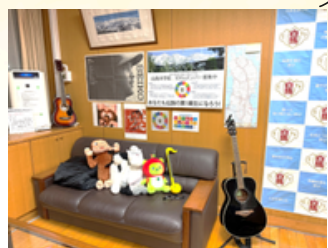
学校長 中村 和彦

校長室のソファには、村男三世に加え、アルクマヤ羊のシヨーン、おサルのシヨージが並び、学校教育目標やビジョンがデザインされたインタビューボードとともに様々な来室者たちを迎えています。また、校長室の機の配置は、掃除分担の生徒が毎回デザインを考えてくれており、その度に「今日はどんなレイアウトかな」と楽しみにしています。子どもたちの感性が生かされた校長室は、私にとって心地よい場所となっています。

休み時間になると、「失礼します」と生徒たちがやってくる。総合発表会以降はオタマトーンに触れに来る生徒が増え、音だけで会話に挑戦する子や、リクエラスト曲を軽々と演奏する子もいます。ギターを教える子、給食のおいしさを話してくる子、あいタイムで覚えた手話を披露してくる子…。時には恋愛相談、はたまた悩み事や、言葉にしにくい思いを伝えてくれる生徒もいます。

先日「校長室に来ると元気になる！」と言ってくれた生徒がいました。その言葉は胸にしんと響きました。毎日がんばる中で、勇気を出して足を運んでくれたこと、その時間をここで過ごしてくれたことが、本当にうれしく、私自身も温かい気持ちで満たされました。実際には、元気をもらっているのは私の方なのだと感じます。

日々の何気ないやり取りの中で、生徒たちの素直さや優しさ、そして確かな成長を実感しています。こんな素敵な生徒たちを育て、支えてくださる保護者の皆さま、そして地域の皆さまに心より感謝申し上げます。これからも生徒とともに、私自身も成長し続けていきたいと思えます。



道路清掃

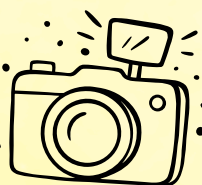


PTA作業



PTA講演会

活動写真





PTA副会長あいさつ

副会長 田中 瑞人

日頃よりPTA活動に温かいご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。年度も終盤となり、行事や日々の学校生活を通して、子どもたちの成長に私自身も励まされました。ここまで支えてくださった保護者の皆さま、教職員の皆さまに感謝申し上げます。残りわずかな期間ですが、子どもたちが気持ちよく過ごせるよう努めてまいります。来年度は会長を務めますので、引き続きよろしくお願いいたします。



PTA歓迎茶話会



PTA副会長あいさつ

副会長 吉沢 清子



文化庁ミュージカル

令和七年度の白馬中学校PTAは、総会・茶話会を皮切りに、校長先生をはじめ教職員の皆様、地域・保護者の皆様など多くの支えのもとで無事に活動を進めることができ、心より感謝申し上げます。

副会長として多くの学びや出会いがあり、生徒の皆さんの協力し合う姿や個性豊かに輝く姿に触れ、素晴らしい発見を重ねました。

今後も学校・地域・保護者が力を合わせ、生徒の成長を温かく見守ってまいりたいと思います。引き続きご支援のほどよろしくお願いいたします。

学年学級代表部あいさつ

学年学級代表部長 前堀 美緒

令和七年度、学年学級代表部としての運営を仰せつかり、主に学年・学級PTAの実施、常任理事会への参加等活動して参りました。至らない点が多々あったかと思いますが、先生方や保護者の皆様に「ご指導・ご協力いただきながら、一年間円滑に活動することができました。

活動を通して、なかなか子供達からは知り得ることのない学校での学習の様子や活動の内容など、先生方からたくさん共有していただきました。また、より良い学校生活を送れるよう保護者の皆様からも多数ご意見をいただく機会もありました。共に子どもを見守る立場として、学校とPTAとの関係の重要性を私自身考える機会も大変多く、とても良い経験をさせていただけたと思います。

振り返るとあっといふ間の一年間でした。ありがとうございました。



活動報告

校外生活指導部長 竹田 香織



五月には、青空で気持ちの良い風が吹く中、先生方、生徒の皆さん、保護者で道路清掃を行いました。住民の方から「ゴミ拾いしてくれてありがとう。」と声を掛けていただき、子ども達もとてもうれしそうでした。道路も綺麗になりとても良い運動になりました。

春と秋には、朝と放課後街頭指導を行いました。挨拶をして、「おはようございます。」と笑顔で返ってくる、とてもうれしい気持ちになります。これからも挨拶を大切にしていってもらいたいと思います。

先生方、保護者の皆様のご協力のおかげで、無事に活動を終えることができました。一年間ありがとうございました。



給食試食会に寄せて

施設厚生部長 アンダーソン千春



十一月六日、給食試食会が行われました。当日は私達厚生施設委員がエプロン姿で配膳、参加者は自身で受け取り着席と、生徒と同じようにいただきました。食事中は栄養教諭の小山先生から、この日のメニューである村男コロッケの工夫、センターの衛生管理やメニューの材料選定など詳しいお話があり、安全でおいしい給食への努力に感謝が深まった時間でした。今年度は二十名以上と多くの保護者にお越しいただき、一緒に給食への理解を深められてとても嬉しかったです。



広報部あいさつ

広報部長 田中 雅乃

PTAは、保護者と先生が一体となり、生徒たちの中学校生活がよりよいものになるようにとの想いの元に活動をしています。それを伝える役目が広報誌にあります。昨今の物価高騰から、紙面での発行にも値上がりが予想されました。そこで今年度広報部では、紙面での発行を止めてwebでの発行へと方向転換することを決めました。

これに対しての成果を現時点で判断することはできません。今後時間はかかりますが、この決断がPTAの想いや広報の存在意義を考える上でのひとつのきっかけとなり、よりよい方向へと議論が進んでいくことを願います。

編集後記

今回、このような形で「くろゆり」を発行させていただきました。したが、いかがだったでしょうか。来年へ向けての方向性を考えていく上で、皆様のご意見をお聞きできたら幸いです。よろしくお願いたします。

